



オーケストラの指揮者を体験した渡辺陽さん

## オーケストラとパイプオルガンの共演 少年仲間づくり教室「音楽鑑賞教室」

少年仲間づくり教室第8回活動が、12月5日に行われ、福島市ふくしん夢の音楽堂の「心ふれあい音楽鑑賞教室」クリスマスコンサートに23名が参加しました。「花のワルツ」「カルメン」「そりすべり」などのなじみのある曲を大ホールでのオーケストラとパイプオルガンの響きで聴き、感じる事ができました。

指揮者体験コーナーでは、教室生の渡辺陽さん（4年生）が選ばれ、オーケストラの演奏に指揮棒を振り、「緊張したけど楽しかったです。」とインタビューに答えていました。休憩時間には、くにみももたん、もりん、ホタピーと笑顔でふれあい、少し早いクリスマスを楽しみました。



素晴らしいヴァイオリンの音色に魅了されました

## ホールに響く豊かな音色 松本蘭ヴァイオリンコンサート

11月28日、ヴァイオリニストの松本蘭さんとピアノニストの酒井有彩さんを招いてのクラシックコンサートが行われました。公演ではビートルズの馴染み深い楽曲から官能的なピアソラのリベルタンゴ、シユトラウスのヴァイオリンソナタまで幅広い楽曲を演奏し、二人の軽快なやりとりも楽しみなが、待ちに待ったコンサートに会場全体が酔いしれました。



リモートでお互いに活動報告を行いました

## 来年こそは直接交流できることを願って 国見ジュニア応援団（池田町と交流）

令和3年度チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業「国見ジュニア応援団」の第8回活動が11月21日に行われました。岐阜県池田町ジュニアリーダーズクラブの皆さんとテレビ会議を使って、お互いの活動内容の発表を行いました。国見ジュニア応援団は学びの複合施設「アカリ」

の紹介動画を公開し、池田町からは「すごい」「こんななかなか作れない」と驚きの声が上がっていました。その後、サイコロを振って出た目のテーマを話すテーマトークを行い、楽しく交流を行いました。新型コロナウイルスの影響により、2年連続テレビ会議での交流となりましたが、子ども達は来年こそ直接交流できることを願っていました。

親子で楽しく料理を作りました  
地域学校協働本部事業「親子クッキング教室」が11月27日に行われ、小学生親子12組25名が参加しました。教室では、町管理栄養士・町食生活改善推進委員の皆さんを講師に迎え、親子で協力しながら料理を作りました。子どもたちは終始楽しそうに料理に取り組んでいました。



親子で協力して料理をしました



賀寿おめでとうございます

阿津賀志学級の寿祝敬老会が12月2日、観月台文化センターで開催されました。今年の寿祝敬老会では、卒寿の和泉トヨさん、米寿の佐藤美津子さん、蓬田セツさん、古希の八巻美枝子さんに賀詞が贈られ、健康長寿を祝いました。閉会後には、大正琴や古閑裕而作品の合唱、スポーツ民踊や津軽三味線、カラオケの発表など、多彩なアトラクションが各グループ学習や個人で行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

古閑裕而の魅力にふれる  
三学級合同学習「古閑裕而記念講演」が12月8日、観月台文化センターで開催されました。講演は昨年度に引き続き、地元の古閑裕而研究家の齋藤秀隆さん、ピアノ伴奏は相原節子さんを講師に迎え開催。「古閑裕而と福島三羽鳥」という演題で、古閑裕而、野村俊夫、伊藤久男について、いろいろの資料をもとに講演されました。福島が生んだ日本を代表する古閑裕而と福島三羽鳥について知るとても良い機



参加者は講演を熱心に聴きました



参加者全員で合唱しました

会となり、大変興味深く聴くことができました。また、福島三羽鳥にちなんだ曲「磐梯吾妻小唄」をはじめ、名曲の数々を相原先生の弾き語りや斎藤先生の独唱で聴くことができました。とても素晴らしい伴奏と歌声でした。フィナーレは古閑裕而作曲、白鳥省吾作詞の「国見音頭」を参加者全員で歌い、大変盛り上がりました。

# 生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課  
(観月台文化センター)  
☎(585)2676 FAX(585)2707  
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

## リュッケ じかん LYKKE 時間

### 第34話「保育者もリラックスする時間」

これまで、北欧の自然保育について紹介をしたことがありますが、自然を楽しむのは子どもだけではなく、保育者も豊かな自然を満喫します。

フィンランドの森の幼稚園を訪問した際、先生達に自然の中で保育をする意味を聞いたことがあります。すると、こんな答えが返ってきました。「自然環境は、子ども達の心身の健康に良い影響をもたらすわ。それに何より、私たち保育者にとって森はリラックスできる場所なの！」森の中で、ゆったり保育する先生の姿は、子ども達に居心地の良さをもたらすのでしょうか。



デンマークの森の幼稚園

文：柴田千賀子（国見町出身の保育研究者。仙台大学教授）